

# クスリのアオキグループ 人権方針

私たちは、「健康と美と衛生」を通して社会に貢献し、地域のお客様から信頼されるドラッグストア、調剤薬局を運営することを経営理念に掲げ、ビジネスを行うすべての地域で愛され、信頼される企業を目指し、事業活動を行っております。また、私たちの事業活動は、お客様、お取引先様、株主様、地域社会、従業員の皆様などあらゆるステークホルダーに支えられる事で成り立っています。これからも、あらゆるステークホルダーの人権を尊重し、心身の健康や安心安全を確保し、持続的な改善を続けるため、この人権方針（以下、「本方針」といいます。）を策定し、取り組みを進めます。

なお、本方針は、当社のすべての役員及び従業員が遵守すべきものであり、人権に関する当社の絶対的なコミットメントを示すものであり、これを当社の事業活動の礎とします。

## 1. 人権に対する基本的な考え方

私たちは、事業活動を通じて人々の人権に影響を与える可能性があることを認識し、他者の人権を侵害しないよう最大限に配慮します。また、自らの事業活動において人権への負の影響が生じた際は、是正に向けて適切に対処することにより、人権尊重の責任を果たします。

私たちは、「国際人権章典」及び国際労働機関（ILO）の「労働における基本原則及び権利に関するILO宣言」に定められた人権規範を理解し遵守するとともに、国際連合の「ビジネスと人権に関する指導原則」をはじめとする国際的な原則・基準を支持し、これらの人権を尊重します。

私たちは、事業活動を行う国や地域の法令を遵守します。事業活動を行う国や地域における法令が国際的に認知されている人権の基準と異なる場合は、その法令を遵守しつつ、国際的な人権を尊重するための方法を追求します。

## 2. 適用範囲

本方針は、当社グループのすべての役員及び従業員に適用されます。また、ビジネスパートナーを含むステークホルダーの皆様にも本方針を理解し、支持していただくことを期待します。

## 3. 人権デュー・デリジェンスの実施

私たちは「ビジネスと人権に関する指導原則」に基づき、人権デュー・デリジェンスの仕組みの構築を進めます。具体的には、人権課題や人権に関する負の影響の特定、防止、軽減、報告に取り組みます。

## 4. 是正・救済

私たちが人権に関する負の影響を引き起こした、または助長したことが明らかになった場合は、適切な手段を通じて、救済措置を講じることに努めます。また、当社の事業活動に直接関係するビジネスパートナーが人権に関する負の影響に関与している場合、是正措置を講じるために積極的に取り組みます。

## 5. 教育・啓発活動

私たちは、本方針の理解を促進し、本方針を効果的に実行するためにすべての役員及び従業員に適切な教育と能力開発を行うとともに、ビジネスパートナーを含むステークホルダーの皆様への理解を促進する活動に努めます。

## 6. ステークホルダーとの対話・協議

私たちは人権侵害の影響を受けるステークホルダーの視点を踏まえて対応することが重要であると認識しております。そのため、関連するステークホルダーと継続的に対話・協議を行っていきます。

## 7. 情報開示

私たちは、人権方針の遵守状況を継続的にモニタリングし、私たちの取組みの進捗状況について定期的に情報開示することで、説明責任を果たしてまいります。

## 8. 重点取組

私たちは、以下の項目を重点的に取り組みます。

### (1) ハラスメント・暴力行為の禁止

精神的、肉体的及び性的な嫌がらせを含むあらゆるハラスメント・暴力行為を禁止します。

### (2) 差別の禁止

人種、性別、性的指向や性自認、年齢、国籍、民族、言語、宗教、思想、信条、社会的身分、財産、家柄、疾病、障がいの有無、などによるあらゆる差別を禁止します。また、差別的評価や人権侵害を一切行わず、これを助長しません。

### (3) プライバシーの尊重と個人情報の保護

個人のプライバシーを尊重し、保護します。また、個人情報について、同意なき情報取得、利用、第三者への提供を禁止し、規定に従い厳正に管理します。

### (4) 職場の安全と衛生の推進

業務上の安全、衛生に関する法令を遵守し、従業員にとって健康的で安全かつ衛生的な職場環境の構築・改善するために努力します。

### (5) 適切な労働時間の管理及び賃金の確保

労働時間、賃金、残業、手当に関して、法令に従い、適切に管理・遵守します。

### (6) 強制労働の禁止

強制的な労働や人身取引を禁止します。

### (7) 児童労働の禁止

全ての事業活動及び取引関係において、法定の最低就業年齢を満たさない者を雇用しません。

(8) 結社・団体交渉の自由

法令に従い、結社・団体交渉の自由を不当に侵害しません。

(9) 通報・相談窓口の運営

内部通報制度として、人権や労働に関する非違行為を通報、相談できる窓口を設置します。当該内部通報窓口は、社内規程に基づき、通報、相談に関する一切の情報については秘密保持を徹底し、通報者及び調査協力者に不利益な取り扱いをすることを禁止します。また、外部のステークホルダーとの関係においても、当社グループの公式ウェブサイト内にお問い合わせ窓口を設置することで、人権侵害の事実を識別する機会を確保し、解決・是正に努めます。

(10) 環境への配慮と持続可能性

事業活動における環境への影響に配慮し、地域社会の人々が良好な環境のもとで生活を維持する権利を尊重します。また、リサイクルやエネルギー効率の向上など、持続可能な社会の実現に向けた事業活動を推進します。

(11) 商品・サービスの品質・安全性の徹底と差別的なマーケティング・広告活動の禁止

お客様が安全かつ安心して店舗をご利用いただけるよう、商品・サービスの安全性を確保し、徹底した品質管理を行います。お取引先様と共に取り組んでまいります。また、マーケティングや広告活動において差別を行わず、差別を助長する表現を使用しません。

(12) 公正な取引関係の構築

贈収賄など事業活動における不正な利益供与の発生を防ぐために厳格な方針と手続きを実施するとともに、独占禁止法や下請法などの諸法令を遵守し、公正な取引関係の構築を推進します。

## 9. 私たちの責務

私たちは、本方針を理解し、遵守する責務があります。また、本方針に違反する行為やそのおそれがある場合は回避しなければなりません。そして、本方針に違反する事実の発生や、その疑いがある場合、また将来的に発生する可能性を認識した場合は、速やかに解決・改善に向けて行動していきます。

2024年4月4日  
株式会社クスリのアオキホールディングス  
代表取締役社長 青木 宏憲